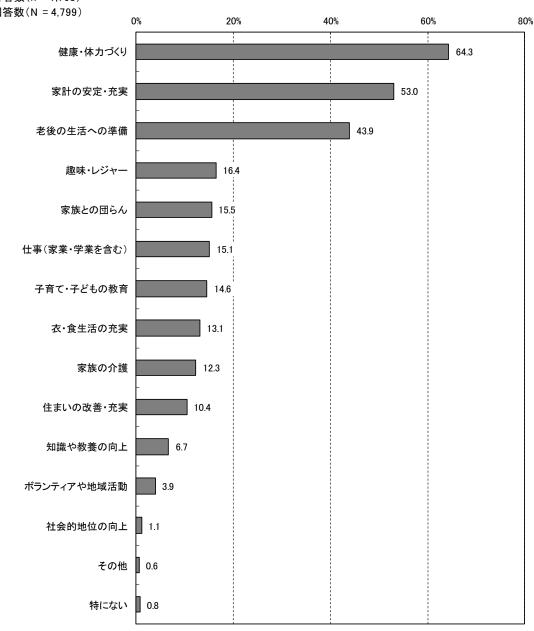
問4 今後のくらしの中で重視していきたいこと

問4 あなたが、今後のくらしの中で重視していきたいと思うことは何ですか。 (3つまで)

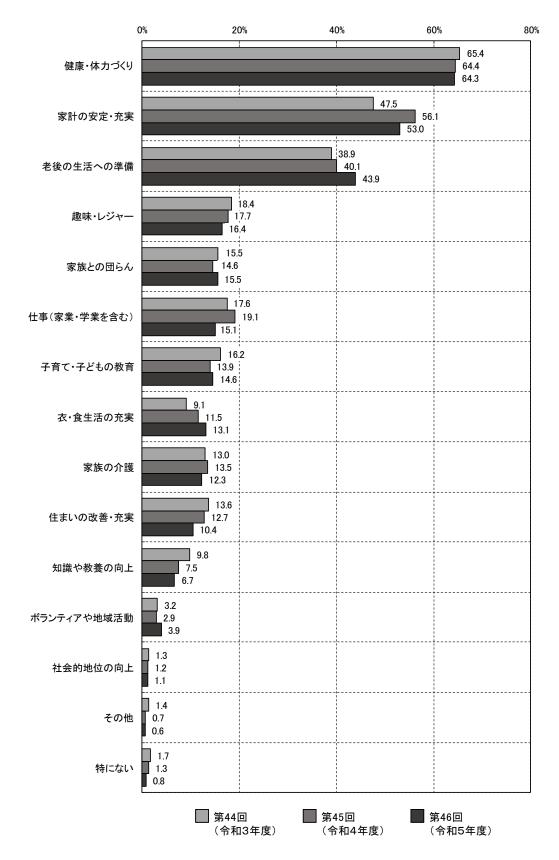
全体(図 4-1)でみると、「健康・体力づくり」が 64.3%と最も高く、次いで「家計の安定・充実」(53.0%)、「老後の生活への準備」(43.9%)の順となっている。

図 4-1 今後のくらしの中で重視していきたいこと 回答者数(n = 1,758) 総回答数(N = 4,799)



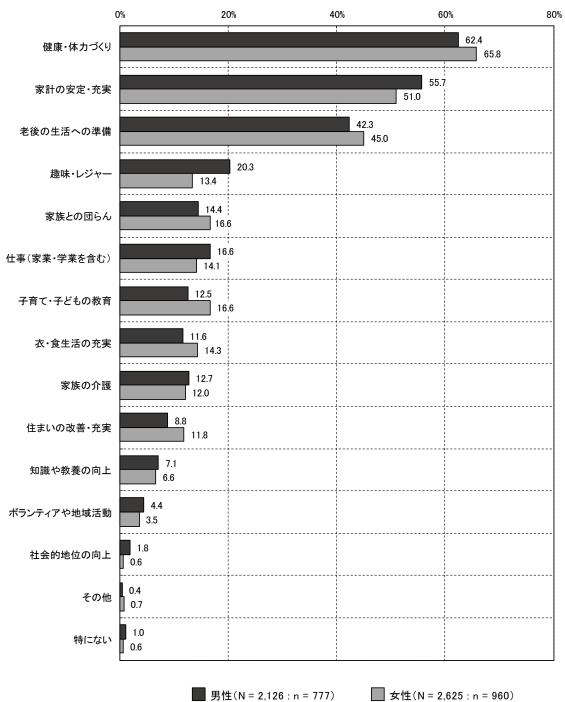
前々回・前回比較(図 4-2)でみると、前々回・前回・今回と一貫して「健康・体力づくり」が最も高く、次いで「家計の安定・充実」、「老後の生活への準備」の順となっている。

図 4-2 【前々回・前回比較】 今後のくらしの中で重視していきたいこと



性別(図4-3)でみると、男女ともに「健康・体力づくり」が最も高く、次いで「家計の安定・充実」、「老後の生活への準備」の順となっている。「趣味・レジャー」では男性が女性より6.9ポイント、「子育て・子どもの教育」では女性が男性より4.1ポイント高くなっている。

図 4-3 【性別】 今後のくらしの中で重視していきたいこと



※ N=総回答数 n=回答者数

年代別(図4-4)でみると、20歳代、30歳代、40歳代では「家計の安定・充実」が最も 高く、50歳代、60歳代、70歳以上では「健康・体力づくり」が最も高くなっている。20歳 代では「趣味・レジャー」、「知識や教養の向上」、30歳代では「子育て・子どもの教育」、60 歳代では「老後の生活への準備」が他の年代に比べて高くなっている。

100% 29.8 33.8 51.0 健康・体力づくり 67.7 657 家計の安定・充実 574 54.1 36.8 9.6 100 28.3 老後の生活への準備 62.9 36.5 20.9 16.7 趣味・レジャー 18.8 141 9.5 32.3 21.1 家族との団らん 13.3 7.1 10.7 29.8 26.4 215 仕事(家業・学業を含む) 21.0 8.5 4.0 18.3 34.7 子育で・子どもの教育 10.8 1.8 0.6 21.2 15.9 15.1 衣・食生活の充実 74 14.3 ■ 20~29歳(N = 275:n = 104) ■ 30~39歳(N = 571:n = 201) ■ 40~49歳(N = 714:n = 251) **□** 50~59歳(N = 905 : n = 324) ☑ 70歳以上(N = 1,302:n = 503)

図 4-4 【年代別】 今後のくらしの中で重視していきたいこと

※ N=総回答数 n=回答者数

図 4-4 【年代別】 今後のくらしの中で重視していきたいこと (続き) 40% 60% 80% 20% 100% 1.0 家族の介護 13.3 *.....* 18.5 8.0 11.2 住まいの改善・充実 12.0 11.8 10.9 18.3 7.0 7.2 知識や教養の向上 T 6.2 5.0 4.8 2.9 0.5 1.6 ボランティアや地域活動 3.8 5.8 4.0 0.4 社会的地位の向上 0.6 0.3 0.2 0.0 0.0 1.6 その他 0.3 0.6 0.6 0.0 0.0 0.8 1.2 0.9 1.0 特にない 20~29歳(N = 275:n = 104) ■ 30~39歳(N = 571 : n = 201) □ 50~59歳(N = 905 : n = 324) ■ 40~49歳(N = 714:n = 251)

☑ 70歳以上(N = 1,302:n = 503)

※ N=総回答数 n=回答者数

居住圏域別(図 4-5)でみると、いずれの居住圏域においても「健康・体力づくり」が最も高くなっている。

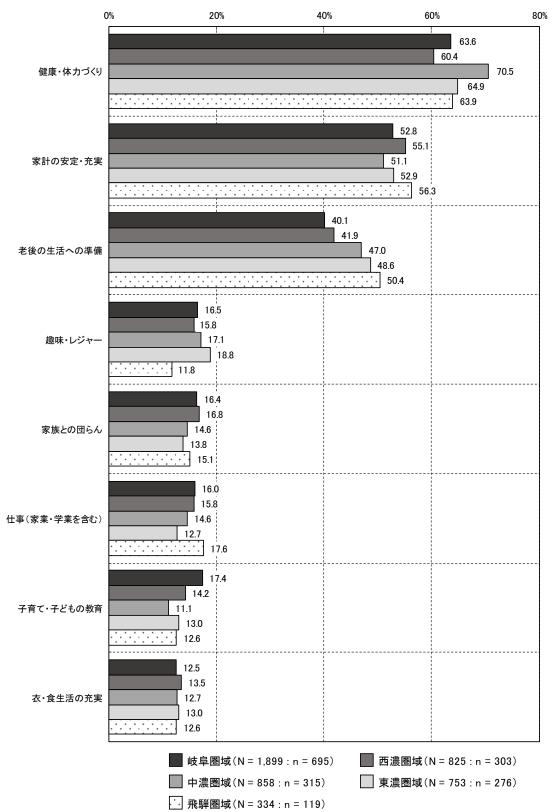
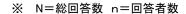


図 4-5 【居住圏域別】 今後のくらしの中で重視していきたいこと

※ N=総回答数 n=回答者数

40% 80% 10.9 14.2 家族の介護 10.8 13.0 16.0 9.5 10.2 住まいの改善・充実 9.8 12.0 16.0 8.3 6.9 知識や教養の向上 5.4 5.4 4.2 4.3 ボランティアや地域活動 0.7 社会的地位の向上 1.3 0.7 0.0 0.6 0.3 その他 0.3 0.7

図 4-5 【居住圏域別】 今後のくらしの中で重視していきたいこと (続き)



特にない

0.7

0.3 1.1 0.8

■ 岐阜圏域(N = 1,899 : n = 695)

■ 中濃圏域(N = 858:n = 315)

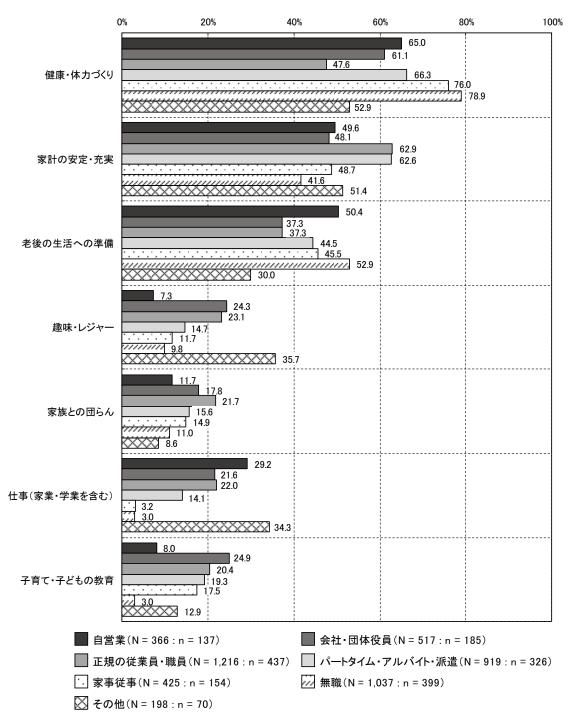
∴ 飛騨圏域(N = 334:n = 119)

西濃圏域(N = 825:n = 303)

■ 東濃圏域(N = 753:n = 276)

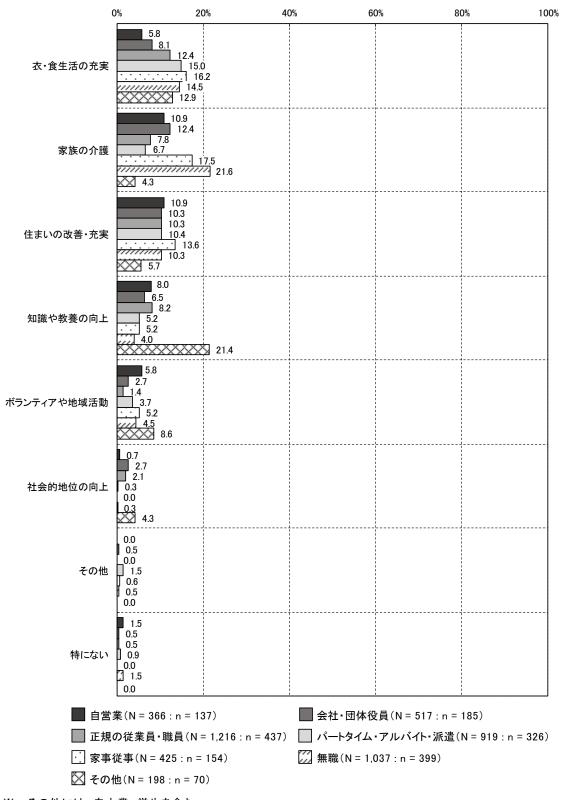
職業別(図 4-6)でみると、正規の従業員・職員を除くいずれの職業においても「健康・体力づくり」が最も高く、そのうち無職が 78.9%と最も高くなっている。正規の従業員・職員では「家計の安定・充実」が最も高くなっている。





- ※ その他には、自由業、学生を含む。
- ※ N=総回答数 n=回答者数

図 4-6 【職業別】 今後のくらしの中で重視していきたいこと (続き)



- ※ その他には、自由業、学生を含む。
- ※ N=総回答数 n=回答者数